

神奈川巡り 秋の陣!

県は战国ウォークゲーム『信長の野望 出陣』とコラボした未病改善ウォークラリーを実施しています。

観光と運動をかねて、見どころが多い秋の神奈川を歩いてみませんか。

織田信長

信長の野望
出陣

× 神奈川県

©コーエーテクモゲームス All rights reserved.

未病改善ウォークラリーに参加しよう!

战国ウォークゲーム『信長の野望 出陣』と神奈川県がコラボし、ゲーム内でイベントを開催中。実際に歩いてミッションをクリアすることで、ゲーム内アイテムが入手できるなど、楽しみながら「未病改善」に取り組むことができます。

※本イベントは基本無料で遊べますが、ゲーム内には有料コンテンツもあります。未成年者がゲームに課金するときは、あらかじめ家族で話し合い、ルールを決めましょう

開催期間 11月17日(月) 12時59分まで

未病改善
ウォークラリーに
ついてはこちら



『信長の野望 出陣』
についてはこちら



スマートフォンを使用したイベント参加の際の注意事項

- 歩きながらのスマートフォンの操作は非常に危険ですので絶対におやめください。
- イベントを楽しむ際は、通行人の迷惑にならないようご注意ください。

未病改善については2面へ

【上記記事に関する問合せ】

未病改善ウォークラリーについては県健康増進課 ☎045(210)4746 ファクス045(210)8857
※『信長の野望 出陣』については株式会社コーエーテクモゲームスへお問い合わせください

県の人口と世帯
(令和7年9月1日現在)

総人口

9,217,647人

男

4,566,767人

女

4,650,879人

前年同月比

↑7,026人減

世帯数

4,443,856世帯

県のたよりホームページ版

<https://www.pref.kanagawa.jp/tayori/>



※総人口には性別不詳を含むため、男女の合計と一致しない場合があります

歩いて、見つけて、 神奈川の秋

秋の風景を楽しみながら、ウォーキングを通じて
未病改善に取り組みましょう。

S 魅力が集中！相模に夢中！

全15
スポット

さがみを旅するスタンプラリー 2025

開催期間 11月28日(金)まで

県央地域のブランド豚セット
(1人)



相模エリア(県央地域)の魅力を体験できる
スタンプラリーを開催しています。
スタンプを集めた方の中から抽選で
最大22人にすてきな賞品が当たります！
どなたでも無料で参加できます。
この秋、県央地域にでかけませんか？

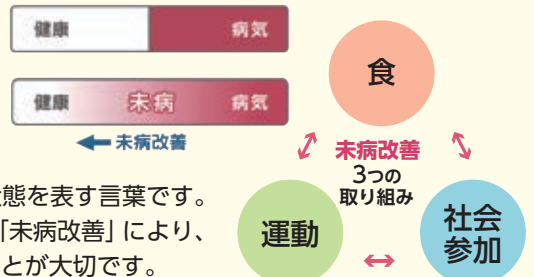
参加方法 右記二次元コードから
スマートフォンで



●イベントに関する問合せ
JAF総合案内サービスセンター
☎0570(00)2811
9時～17時30分

未病改善とは？

私たちの心身の状態は、
健康と病気の間で連続的に
変化しています。
「未病(ME-BYO)」は、その状態を表す言葉です。
日常生活で、「歩く」などの「未病改善」により、
健康な状態に近づけていくことが大切です。



スマートフォンを使用したイベント参加の際の注意事項

▶歩きながらのスマートフォンの操作は非常に危険ですので絶対におやめください。
▶イベントを楽しむ際は、通行人の迷惑にならないようご注意ください。

未病改善については県健康増進課 ☎045(210)4746 045(210)8857
【上記記事に関する問合せ】 エコモビリティ周遊旅スタンプラリーについては県土地水資源対策課 ☎045(210)3123 045(210)8820
さがみを旅するスタンプラリーについては県央地域県政総合センター商工観光課 ☎046(224)1111 内線2521 046(225)1743

知事メッセージ

今年の夏は連日のあまりの暑さに外出を控えていたという方々も、秋の深まりとともに、さまざまなおでかけプランを考えておられるのではないのでしょうか。

県内には秋の訪れを感じられるスポットが溢れています。参道を赤く染めるモミジがライトアップに浮かぶ「大山」、色とりどりの紅葉が澄んだ湖面に映る「丹沢湖」、イチヨウ並木が黄金色に輝く「日本大通り」など、挙げだしたらきりがありません。

また、「三浦半島」では、「そのまちならでは」の自然や食、歴史、文化といった観光資源を、地域におけるさまざまな宿泊施設にお泊りいただきながら、お楽しみいただける「地域まるごとホテル@三浦半

島」が、この秋からは新たなエリアで展開します。

さらに、10月からは誰でもスマホで楽しめる戦国ウォークゲーム『信長の野望 出陣』とコラボした未病改善ウォークラリーを実施しています。おでかけしながら未病改善に取り組めるという「野望」に、チャレンジしてみたいいかがでしょうか？

秋から冬へと移ろう季節に挟まれたつかの間の各地の表情を多くの皆さんに発見、満喫していただきたいと思います。

神奈川県知事 黒岩祐治



M 三浦半島の「地域まるごとホテル」で お得に宿泊！

三浦半島では、一つのまちをホテルのように見立てた特別な観光プランを提供しています。
滞在先は三崎港エリアと、新たにオープンする秋谷・芦名・佐島エリアがあり、それぞれのエリアで宿泊者限定の体験や食事を組み合わせ、地域の魅力をまるごと楽しむことができます。
三浦半島の奥深さを楽しむ旅にでかけませんか？

詳しくは
こちら



水中観光船「にじろさかな号」乗船の様子 //

M 三崎港エリア 港町の暮らしを味わう

昭和レトロな港町で、古民家を改装した七つの宿から宿泊先を選び、歴史や文化、地元の暮らしに触れ、三崎で暮らすように旅を楽しめるプランです。

海南神社の本殿 //

好きな体験を組み合わせられます

- 海南神社 での特別参拝
(普段は入れない本殿や神楽殿を宮司が特別に案内します)
- 水中観光船「にじろさかな号」の乗船割引
- 海の駅「うらりマルシェ」内での買い物ガイド
(地元のスタッフが商品を解説します)
- 和食居酒屋の仕入れに同行する鮮魚の目利きツアー

※三崎港エリアの提供可能な体験は日によって異なるため、
チェックイン時にフロントでご確認ください



醸造所に泊まる
三崎エリアも今後
オープン予定。

「三浦半島まるごと
きっぷ」と連携した
お得な割引
プランも実
施中。



食で未病改善 茜身を知っていますか？

「茜身」とは三浦・三崎のマグロやカジキの血合肉の名称です。深みのあるしっかりした味わいで、健康維持や未病の改善に役立つ成分が多く含まれています。特殊な品質管理が必要なため、三浦・三崎の取扱認証店でしか味わえません。



色の濃くなっている部分

11月下旬～登場予定

M 秋谷・芦名・佐島エリア

800年の歴史と自然に思いを馳せる

浄楽寺内の宿に泊まり、鎌倉時代から続く武家文化の体験や、地場食材を使った食体験、自然との触れ合いを通して、自分を見つめ直すプランです。

好きな体験を組み合わせられます

- 浄楽寺での暗闇参り拝観、彫像・彩色修行体験、写経修行体験、バーチャル運慶発願体験
- 地魚寿司握り体験
(握った寿司を鎌倉時代の調味料「ひしを」で召し上がれます)
- 江戸～明治時代に書かれた「浜浅葉日記」の食をアレンジした浜浅葉イタリアン食体験

浄楽寺

横須賀市芦名にある800年以上の歴史を有する寺院。和田義盛夫妻によって依頼され、仏師・運慶が制作した仏像(いずれも国指定重要文化財)が5体安置されている。

寿司握り体験 //



暗闇参り拝観の様子 //

【上記記事に関する問合せ】 地域まるごとホテルについては県地域政策課 ☎045(210)3260 045(210)8837
茜身については県水産課 ☎045(210)4542 045(210)8853

「さむかわ冬のひまわり」

写真：相模原市・原田 良徳さん

温暖な湘南地域に属する寒川町では、冬の始まりに小ぶりの可愛らしいヒマワリを見ることができます。

▶場所：川とのふれあい公園（寒川町）

▶撮影：令和6年12月

投稿写真募集中!

詳しくは5面へ!応募はこちら



かながわ 県のたより

編集／発行（毎月1日発行）

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

神奈川県 政策局 知事室

☎045(210)1111(代表)

☎045(210)3662 ㊚045(210)8834



県公式X(旧Twitter)

@KanagawaPref_PR

※記事は10月15日時点の内容であり、変更になる場合があります

9月補正予算が議決されました

9月補正予算 総額 49億2,381万円

※主な取り組みを記載しているため、合計に符合しません



●主な取り組み

地域医療提供体制の維持に向けた緊急支援 26億8,153万円

救急病院に対する給付金の支給や、病院の経営相談窓口の設置

麻しんのまん延防止に向けた緊急的な取り組み 2,240万円

米国関税措置や日産自動車生産縮小等に対する支援

●自動車部品サプライヤー等への支援 **736万円**

●信用保証事業費補助(原油高騰対応分) **9億3,216万円**

●小規模企業者等設備貸与事業資金貸付金 **7億円**

「GREEN×EXPO 2027(国際園芸博覧会)」の開催に向けた機運醸成 5,000万円



詳しくはこちら

【上記記事に関する問合せ】 県財政課 ☎045(210)2266 ㊚045(210)8805

職員の給与のあらまし

職員の給与は、県内民間の給与との比較を踏まえた県人事委員会勧告に基づき決定しています。

職員の平均給料月額状況

令和7年4月現在

一般行政職

▶平均給料月額 **329,834円**

▶平均年齢 **42.5歳**

※基本給のみで手当を除く
※金額は税金等控除前の支給総額

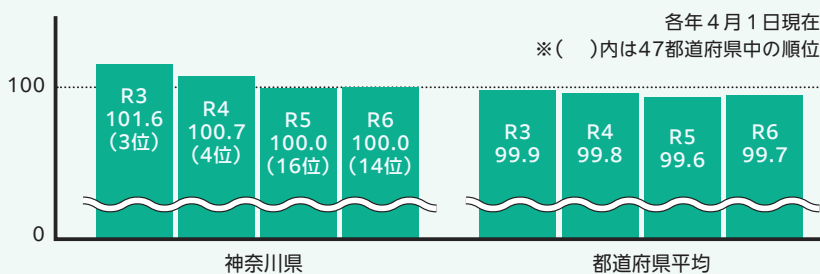
〈参考〉一般行政職の税引き後の平均給与年額

平均給与年額 税金等年額 税金等控除後年額
651万円 - 136万円 = 515万円

- 一般行政職：行政職員から福祉職、企業職等を除いた職種区分 職員数8,932人
- 平均給与年額：期末・勤勉手当等諸手当を含み、時間外勤務手当等は除く
- 税金等年額：所得税、住民税、共済組合掛金を配偶者および子ども2人の家族構成で試算

ラスパイレス指数の状況

ラスパイレス指数とは、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100とした場合の地方公務員一般行政職の給料水準を示す指数であり、民間の給与の高い地域ほど高くなる傾向にあります。



職員の給与・職員数の詳細は、12月にHPに掲載します。

【上記記事に関する問合せ】 県人事課 ☎045(210)2180 ㊚045(210)8803

vol.73



ともいきバトン

今月は、一般財団法人すこやかさ ゆたかさの未来研究所 代表理事・畠中 一郎さんに伺いました!

車いすでも、自由に旅行に出かけられる社会に

私たちの財団は、私自身の筋萎縮性側索硬化症(ALS)の発症をきっかけに立ち上げた団体で、「難病や障がいに苦しむ患者やその家族を支え続けること」をミッションの一つとして活動しています。

その一環として、寄付いただいた“退役”した救急車を改修し、車いすのままでも無償で自由に旅行が楽しめるサービス「ゆめばす」を、逗子市を拠点に実施しています。

改修に必要な費用をクラウドファンディングで募ったところ、目標額を上回る金額をいただき、たくさんの方の期待を実感しました。

私たちの活動が、外出が困難な方とその家族の生きる楽しみになるとともに、共感してくれた有志が全国で活動を広げてくれることを期待しています。

このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。



畠中 一郎さん

一般財団法人すこやかさ ゆたかさの未来研究所について詳しくはこちら



ともに生きる

ともに生きる社会かながわ憲章

- ― 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- ― 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- ― 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- ― 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県

憲章についてはこちら



【ともいきバトンに関する問合せ】 県共生推進本部室 ☎045(210)4961 ㊚045(210)8854